



みんながこころをセーフコミュニティ！

秩父市では、世界基準の安全・安心なまちづくりを進める都市として、セーフコミュニティの国際認証を取得しています。再認証に向けて、セーフコミュニティの活動をさらに推進するため、推進協議会を開催しました。

○推進協議会の開催

3月27日、第10回秩父市セーフコミュニティ推進協議会（会長＝市長）を開催しました。同推進協議会は、町会、警察、消防、医療、福祉、経済、教育、そして行政機関など、市内で事故やケガの予防活動に関わっている37団体の代表者で組織されています。

推進協議会の冒頭では、「質の高い安全・安心なまちを目指して、各所属団体が一丸となり、平成32年度の再認証に向けて活動をさらに推進していく段階である。秩父市が日本一の安全・安心なまちになることを目指して活動の充実に努めたい」という会長のあいさつで始まりまし

た。続いて、平成29年度の活動報告、平成30年度のスケジュールなどについて議題が上がり、承認されました。最後には、今年度中に再認証予定のセーフスクールのスケジュールと現状の活動状況について、説明がありました。



推進協議会の様子

セーフコミュニティの活動は、行政だけでは成り立ちません。関係する団体の方々はもちろんですが、多くの市民の皆さんもご参加いただき、一緒に取り組んでいくことで、市内で発生する事故やケガを1件でも多く予防していくことを目指しています。今年度も、引き続きセーフコミュニティ活動を推進するとともに、各種イベントへの参加や出前講座の実施、市報や回覧での広報活動などを行います。多くの市民の皆さんに活動へ参加していただき、活動の普及やセーフコミュニティ認知度の向上を図っていきます。

二中の取り組み(一例)

 生徒ISS委員会挨拶運動	 打動作によるケガ防止
 小学校への挨拶運動	 ケガ防止の二中ストレッチ運動

○セーフスクールの現状  
秩父第二中学校区の秩父第二中学校、花の木小学校、南小学校では、平成27年12月17日から18日にかけて、全国初となる中学校区単位でのインターナショナルセーフスクール（＝ISS）の国際認証を取得しました。ISSは、安全な教育環境づくりを目指す学校に与えられる国際認証です。学校内でのケガの予防、部活動での安全点検などさまざまな取り組みが行われています。ISSの取り組みによって、児童・生徒の安全意識の向上などの効果が出てきています。今年11月の再認証に向けて、引き続き、より安全で安心な学校づくりを進めていきます。

花小の取り組み(一例)

 PTA関東ブロックでISSを報告	 ISS集会
----------------------	-----------

南小の取り組み(一例)

○ISS動画 YouTubeで公開中(ヘルメット・廊下歩行)

11月28日(火) 南小ISS代表委員会で作成した、ISS動画がYouTubeで11月1日より公開されています。ISSのご指導をいただいている、日本セーフスクール推進機構の白石先生にアップしていただきました。下のリンクからご覧ください。

 ISS代表委員会で動画作成	 ヘルメット登校
-------------------	-------------

問 教育研究所 ☎ 22-22446  
危機管理課 ☎ 22-2206